

2013 年度東海地区協議会研究会運営委員会 第 1 回議事録

日 時 : 2013 年 4 月 15 日(月)14 時~16 時 30 分
場 所 : 名古屋学院大学 名古屋キャンパス白鳥学舎 学術情報センター
出席者 : 立野(名古屋芸術)、太田(名古屋芸術)、伏見(名古屋経済)、小木曾(愛知)、
八鳥(名古屋外国語)、広田(中部)、木村(愛知学泉)、田中(金城学院)、
天野(椋山女学園)、水谷(東海学園)、松原(中部学院)、石田(南山)、
柴野(名古屋商科)、中田(名古屋学院)、山田(名古屋学院)
(中村(名古屋芸術:主幹事校 事務担当)) 敬称略

議事に先立ち、名古屋芸術大学(主幹事校)の人事異動等に伴い、坪井委員・小島委員の後任として、立野委員、太田委員が紹介された。改めて担当を下記の通り確認した。

委員長 : 中田(名古屋学院)
研究会 : ◎立野(名古屋芸術 主幹事校)、太田(名古屋芸術 主幹事校)、
天野(椋山女学園)
館灯 : ◎立野(名古屋芸術 主幹事校)、太田(名古屋芸術 主幹事校)、
名簿 : 八鳥(名古屋外国語 次期主幹事校)
見学会 : ◎伏見(名古屋経済)、松原(中部学院)、広田(中部)
アンケート : ◎八鳥(名古屋外国語)、柴野(名古屋商科)、水谷(東海学園)、
木村(愛知学泉)
ウェブサイト : ◎石田(南山)、田中(金城学院)、小木曾(愛知)
書記・会計 : 山田(名古屋学院) <◎印=チーフ>

議題

1. 東海地区協議会事業計画・予算について

中田委員長より、2013 年度事業計画案および予算案を 3 月 15 日(金)に開催された常任幹事会に提出、原案通り承認されたとの報告があった。

2. 研究会について

事前の調整の結果、第 1 回研究会を 7 月 8 日(月)名古屋芸術大学東キャンパス、第 2 回を 9 月 18 日(水)名古屋学院大学白鳥学舎にて開催と決定。

①第 1 回研究会開催案内およびスケジュールについて

主幹事太田委員より資料に基づき説明があり、検討を行った。スケジュールの微調整、案内文の修正等を加え、講演者のテーマ決定次第、再度案内を作成し、運営委員にメールで回覧することとした。開催案内は、昨年度と同様、総会を待たず 4 月 19 日の常任幹事会での承認をもって、5 月 7 日(火)発送予定とした。また、第 2 回研究会の

案内は7月中に送付する。

②ワークショップについて

講師を務める天野委員より、実施内容の具体的な説明があった。内容および目的については一同の理解・同意を得た。所要時間などを考慮し、より効果的な条件設定や方法について種々意見が出されたが、それぞれメリット、デメリットが指摘され結論は出なかった。各自持ち帰り、再検討することになった。

③当日の役割について

下記の通り担当を割り振った。

受付	: 八鳥、広田、木村、水谷、山田
記録	: 伏見
カメラ	: 柴野
マイク	: 松原
録音	: 太田
PC準備	: 石田、田中
アンケート回収	: 小木曾
意見交換会司会	: 立野
講演者対応	: 中田、天野

④その他

- ・2回にわたり統一テーマで実施するが、どちらか1回のみ参加も可とし、開催案内に明記する。
- ・ポスターセッション用の資料の持ち寄り、第2回研究会で行う。その際、実際の配布物以外にも、活動報告のような形で展示できるように記入フォームを作成する。

3. 見学会について

伏見委員より、別紙のとおり千葉大学宛見学の申し込みを送付、承諾の回答を得、10月18日(金)の日程で決定したとの報告と、スケジュールの提案があった。

「あかりんアワー」見学と、千葉大スタッフによる説明・案内の時間を軸に、前後のスケジュールを協議。効率よく見学するために、千葉大スタッフの担当時間の内容を確認し、その上で質疑内容をまとめ、事前に千葉大に提出しておくこととした。

4. アンケートについて

八鳥委員より、提案と説明があった。研究会の内容に沿ったテーマで、数値ではなく事例集として参考になるような結果が得られる形式で実施したいとの方針が示された。これを受け検討した結果、実施時期は第2回研究会(9月18日)後とし、『館灯』掲載をもって結果報告とすることとした。

また、担当者により原案を作成し、メーリングリストにて回覧することになった。

5. ウェブサイトについて

石田委員より、年度更新作業その他ウェブサイト関連業務の実施報告と、昨年度起きた私立大学図書館協会 HP のデータ消失について説明があった。実務担当者研修会ページについては新たにカテゴリーを作成して掲載することとした。

6. その他

次回、第2回運営委員会は、6月17日(月)14時から、名古屋芸術大学東キャンパスで開催。また同日同会場にて13時より、見学会およびアンケートの各担当者会議も行う。

以上

記録者：山田